

平成20年度 小松市決算のあらまし

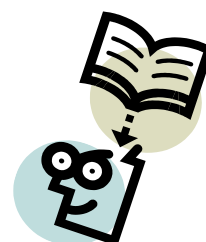
財政のすがたを明快に



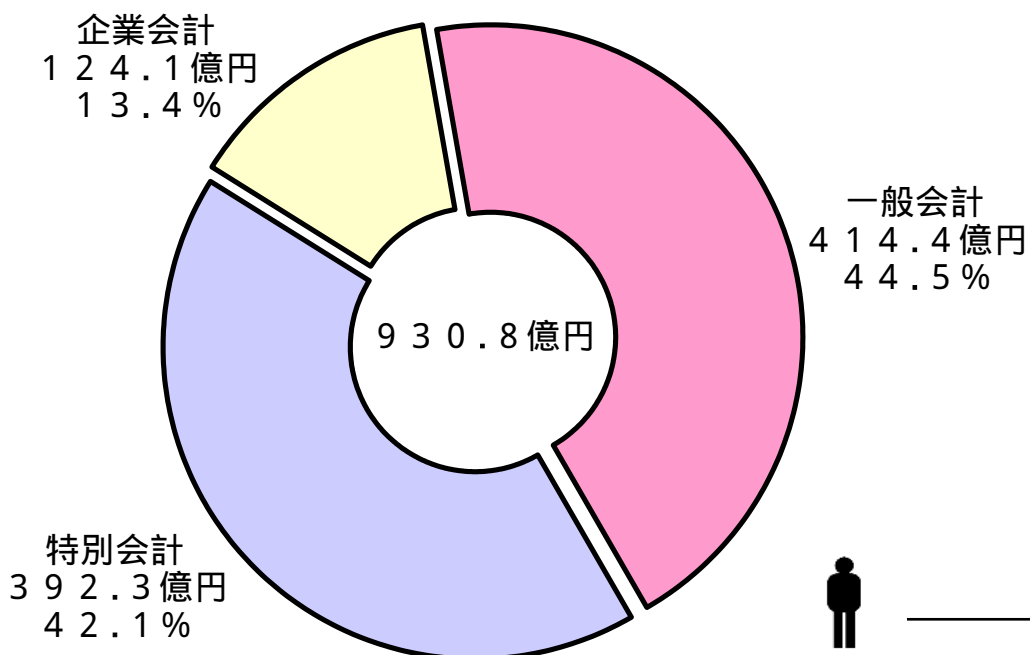
市の財政のしくみは、複雑でことばも難しく、決して分かりやすいとはいえません。そこで、私たちに身近なサービスのためにどのようにお金が使われているのか、小松市の財政はどのような状態なのかを市民の皆さんに知っていただくために、平成20年度の小松市の決算の情報をもとに、分かりやすく説明します。

もくじ

1年間でいくらお金を使ったの？	・・・ 1ページ
何にお金を使ったの？	・・・ 2ページ
一般会計の内訳は？	・・・ 2ページ
主な収入の内容を教えてください	・・・ 3ページ
主な支出の内容を教えてください	・・・ 4ページ
支出の分野別の使い道は？	・・・ 5ページ
特別会計・企業会計の内訳は？	・・・ 7ページ
借金はいくらあるの？	・・・ 8ページ
小松市の財政は健全なの？	・・・ 9ページ



1年間でいくらお金を使ったの？



市民1人当たり
852,257円

メモ



小松市全体では930.8億円のお金が使われました。これを、平成21年3月31日現在の小松市の人口109,213人で割ると、市民1人当たり852,257円のお金が使われたこととなります。

また、市の会計は、仕事の目的や種類によって、大きく3つに分かれています。

一般会計・・・税金などを使って、福祉、教育、道路や公園の整備、ごみ処理など、市の基本的な仕事をする会計。

特別会計・・・国民健康保険、介護保険、公共下水道など特定の事業をするために、一般会計とは別に保険料や使用料などの特定の収入を集めて運営する会計。平成20年度、小松市には10会計ありました。

企業会計・・・病院や水道など、料金収入を集めて民間企業のように事業収益で運営する会計。平成20年度、小松市には2会計ありました。

行政の仕事は広範多岐にわたるので、特定の事業の会計を分けることによって、収支を明確にしています。

一般会計の内訳は・・・



2ページへ

特別会計・企業会計の内訳は・・・



7ページへ

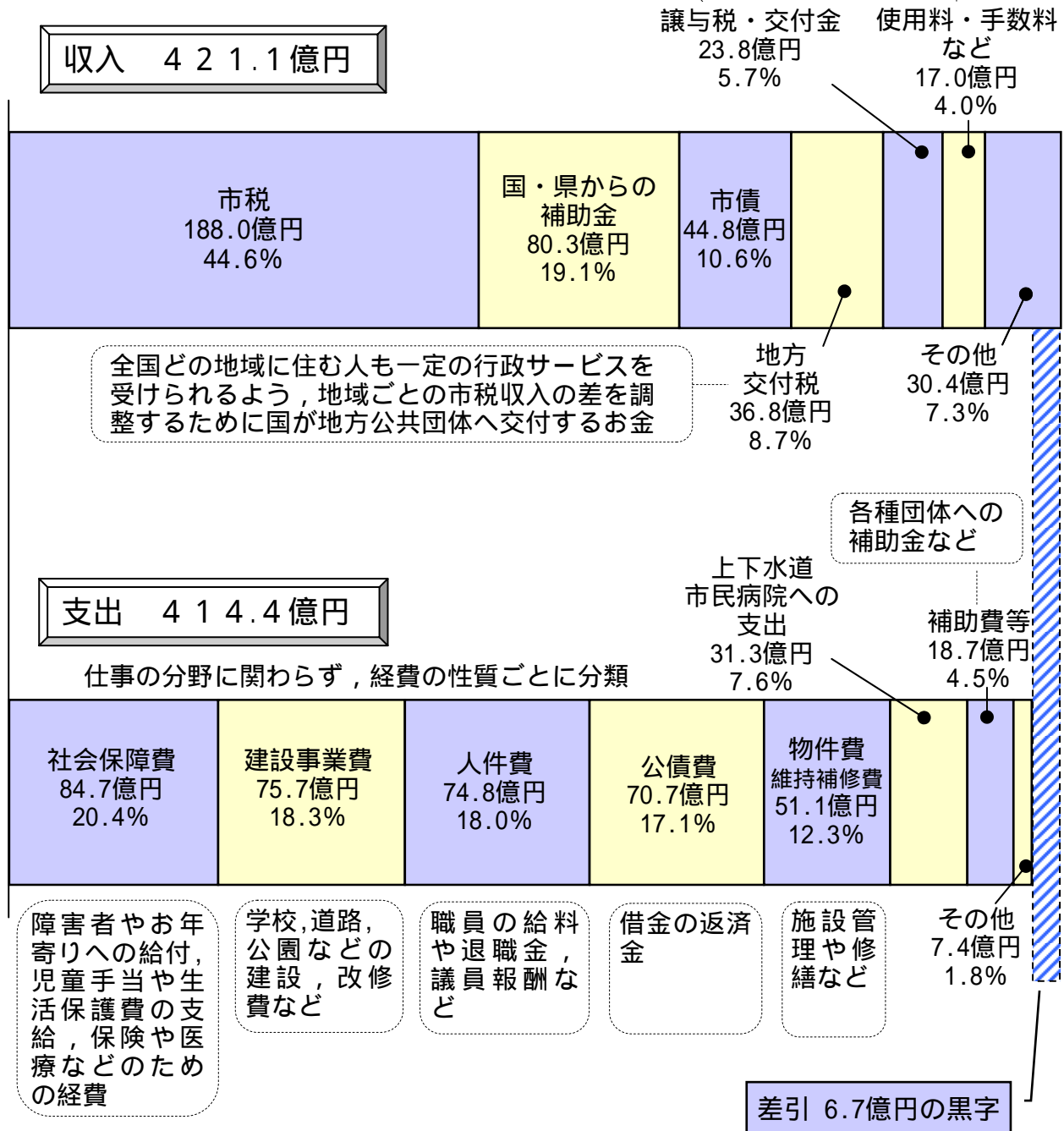
何にお金を使ったの？



一般会計の内訳は？

国や県に収められたお金のうち、一定の基準によって地方公共団体に配られるお金
(例)自動車重量譲与税，地方消費税交付金

保育料，市営住宅使用料，ごみ処理手数料など



メモ




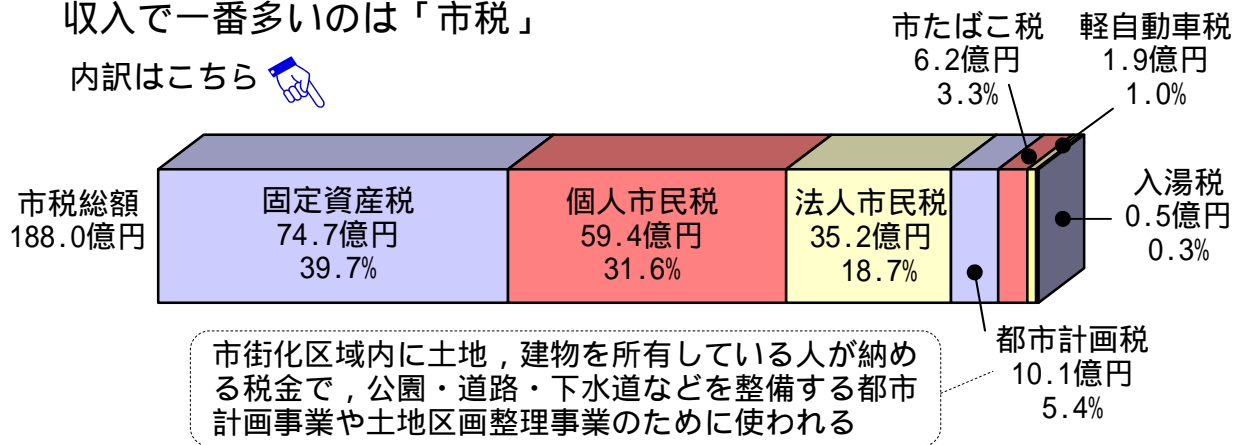
収入から支出を差し引いた形式的な収支は 6.7億円の黒字となっていますが，そのうち 2.1億円は，平成20年度中に終わらなかった事業を翌年度に繰り越して使うため，その分を差し引いた実質的な収支は 4.6億円の黒字となります。

しかし，貯金（基金）から実質 4.0億円を取り崩しており，貯金を下ろさなかった場合は 0.6億円の黒字にとどまっていた。

主な収入の内容を教えてください

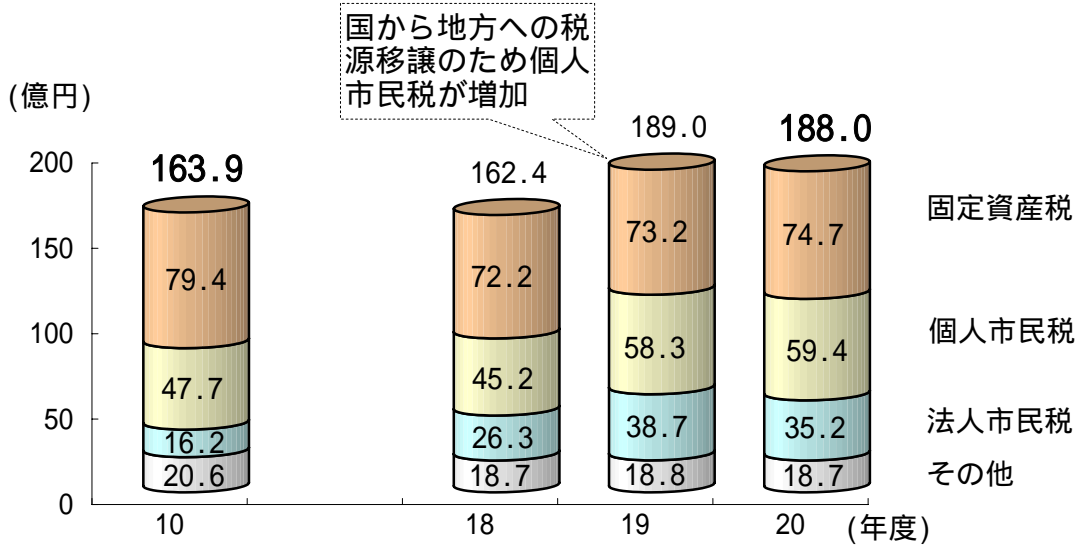
収入で一番多いのは「市税」

内訳はこちら 



メモ

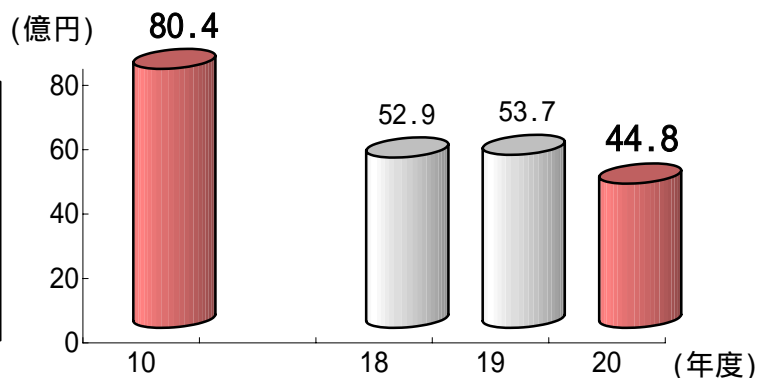
下のグラフは，10年前と直近3年の市税額を示しています。10年前に比べると，全体で24.1億円増えています。これは，法人市民税が2倍以上になったことと，個人所得にかかる国と地方の税金の割合が変わり，平成19年度から地方税の割合が多くなったため，個人住民税が約10億円程度増えたことが主な要因です。



借金（市債）の借入は減少


メモ

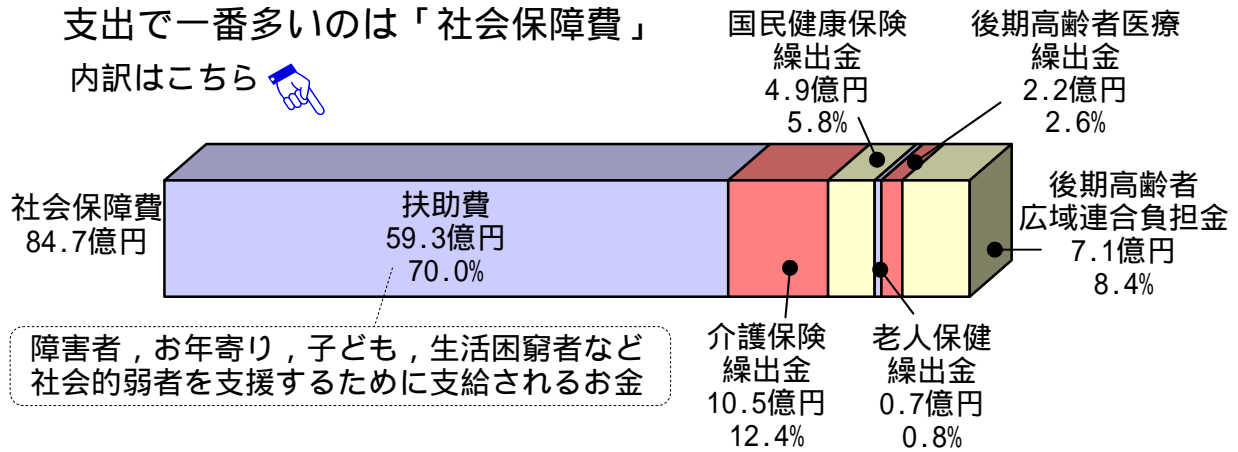
1年間に借金をする額は，10年前に比べて35.6億円減少しています。これは，駅周辺の整備などを行っていた10年前に比べ，建設事業費が大幅に減ったためです。




主な支出の内容を教えてください

支出で一番多いのは「社会保障費」

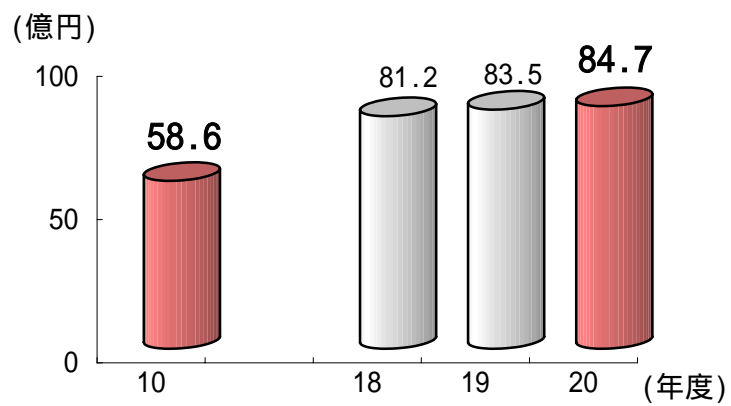
内訳はこちら 



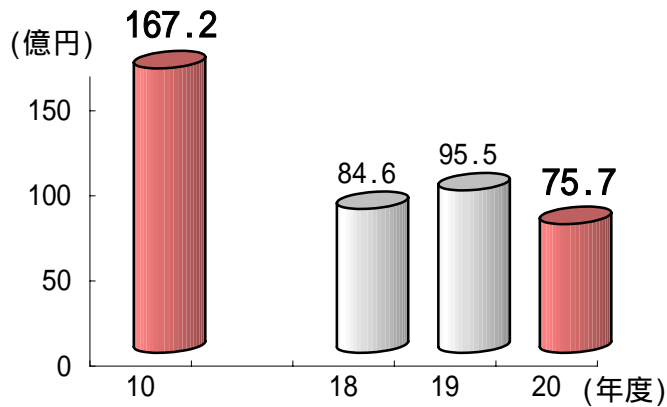
障害者，お年寄り，子ども，生活困窮者など社会的弱者を支援するために支給されるお金


メモ 

右のグラフは，10年前と直近3年の社会保障費の額を示しています。少子化，超長寿化が進む中，社会保障費は年々増え続け，10年前と比べると26.1億円増えています。




建設事業費は減少



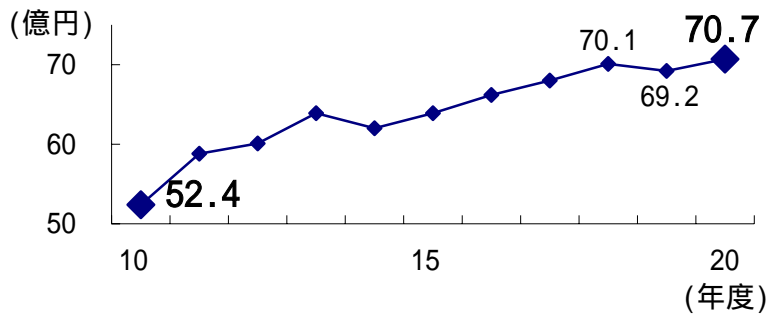
メモ 

建設事業費は，駅周辺整備事業などを行っていた10年前に比べて91.5億円減っています。平成20年度は，基地周辺道路，芦城小学校，丸内中学校，病児保育施設などを整備しました。

借金の返済（公債費）は増加

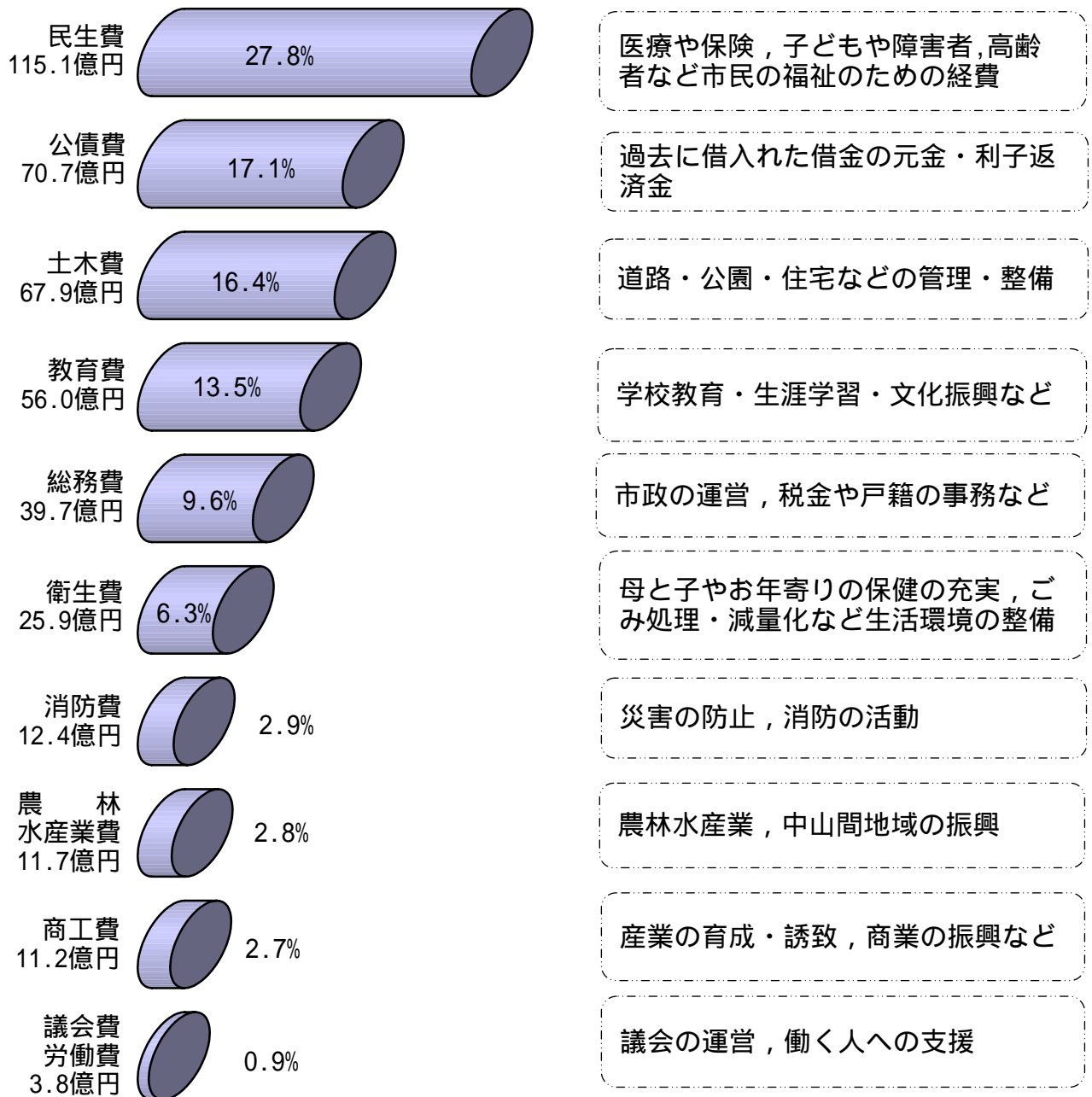
メモ 

過去の建設事業のための借金の返済額がピーク期を迎えているため，公債費は伸びており，10年前と比べると18.3億円増えています。



支出の分野別の使い道は？

支出 414.4億円



メモ



分野別に見ても、福祉にかかる経費である「民生費」に一番多くのお金が使われており、主な使い道は、保育所の運営、児童手当の支給や学童クラブの運営・整備、障害者やお年寄りの施設入所費などです。

()内は、市民1人当たりの支出額

1位 民生費 115.1億円 (105,349円)

保育所の運営	37.4億円
児童手当や学童クラブの運営・施設整備など	17.0億円
障害者支援のための事業 ・施設入所費，障害者手当，ホームヘルプなど	12.5億円
生活保護の支給	7.4億円
障害者・小児医療費などの助成	5.0億円
老人福祉のための事業 ・老人ホーム入所費，在宅支援など	4.1億円

5位 総務費 39.7億円 (36,352円)

退職手当や市庁舎の管理など	24.6億円
税金の収納事務や戸籍事務など	5.2億円
広報の発行，バスの運行支援，国際交流事業など	3.9億円

2位 公債費 70.7億円 (64,707円)

借金の返済(市債の償還)

6位 衛生費 25.9億円 (23,729円)

ごみ処理などの環境対策	11.0億円
市民病院への繰出金	8.2億円
健康診断や予防接種など	2.2億円
斎場・墓地の管理・整備	1.8億円
水道事業への繰出金	1.1億円

3位 土木費 67.9億円 (62,162円)

公共下水道事業への繰出金	20.2億円
公園や街路などの都市計画事業	20.1億円
道路の管理，整備	14.7億円
飛行場・基地周辺対策 ・学習等供用施設，基地周辺道路の整備など	7.2億円
市営住宅の管理・建設	1.9億円

7位 消防費 12.4億円 (11,392円)

消防団活動，救急車など消防施設の整備，防災対策など

8位 農林水産業費 11.7億円(10,688円)

農業の振興，土地改良事業など	8.0億円
林道の管理・整備や造林など	2.7億円
安宅海岸の整備など	1.0億円

4位 教育費 56.0億円 (51,324円)

小・中・高等学校の管理	19.1億円
小・中学校の施設整備	11.4億円
学校給食や体育施設の運営・整備など	9.5億円
青少年教育や図書館・博物館の運営など	8.3億円

9位 商工費 11.2億円 (10,237円)

商工業の振興	11.2億円
融資などの金融対策	4.2億円
観光の振興	1.0億円

10位 議会費・労働費 3.8億円(3,464円)

市議会の運営	3.4億円
労働者団体やジョブカフェの支援など	0.4億円

市民1人当たりの支出額 = 各分野の決算額 ÷ 平成21年3月31日現在の人口 (109,213人)

特別会計・企業会計の内訳は？

特別会計（10会計）

（単位：億円）

会計名	収入	支出	差引	事業内容
国民健康保険	101.0	101.0	-	国民健康保険税の収納，医療費の給付など
介護保険	76.8	76.1	0.7	介護保険料の収納，介護費の給付など
後期高齢者医療	9.9	9.8	0.1	75歳以上の保険料の収納と広域連合への納付
老人保健	9.5	9.3	0.2	過年度老人医療費の精算
交通災害共済	0.2	0.2	-	交通災害見舞金の支給
簡易水道	0.3	0.3	-	小集落への給水事業
農業集落排水	5.6	5.6	-	農業集落の汚水処理施設管理・整備
公共下水道	85.4	81.2	4.2	公共下水道の管理・整備
工業団地造成	27.6	27.6	-	串地区・矢田野地区工業団地の造成
公債管理	81.2	81.2	-	借金の返済
合計	397.5	392.3	5.2	

公共下水道事業は，平成21年度から企業会計へ移行。黒字分は翌年度事業分。

企業会計（2会計）

（単位：億円）

会計名	収益的収支			資本的収支		
	収入	支出	差引	収入	支出	差引
水道	29.0	28.3	0.7	9.3	18.8	9.5
市民病院	66.2	66.1	0.1	7.6	10.9	3.3
合計	95.2	94.4	0.8	16.9	29.7	12.8



企業会計のしくみ

企業会計には2つの財布があります。

収益的収支・・・事業を運営するために1年間にかかった経費と収入を管理する財布。事業の黒字・赤字はこの財布の中身を見れば分かります。

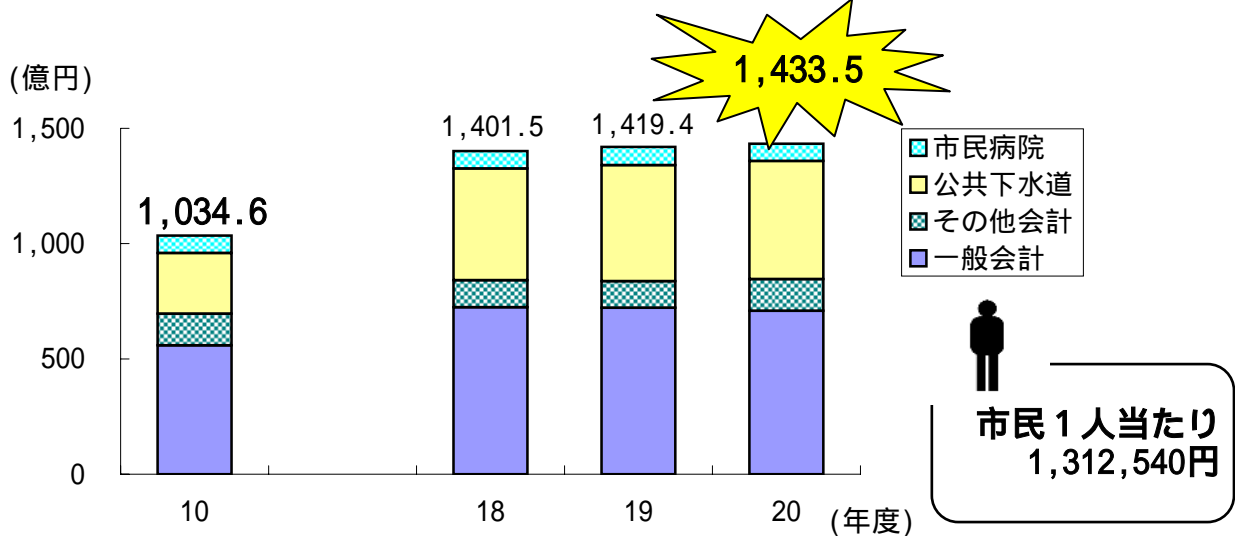
資本的収支・・・事業の運営とは別に，施設の建設や設備投資の収支をやりくりする財布。借金の借入・返済もこの財布で管理しています。

このほかに，企業会計には内部留保資金というものがあります。内部留保資金とは，純利益や現金支出の伴わない費用から生じるものです。上の表では，資本的収支が赤字になっているように見えますが，不足分は内部留保資金で補っています。

借金はいくらあるの？



小松市の平成20年度末の借金残高は、全会計で 1,433.5億円であり、10年前に比べて駅周辺や公共下水道の整備などにより 398.9億円増えています。



どうして借金をするの？



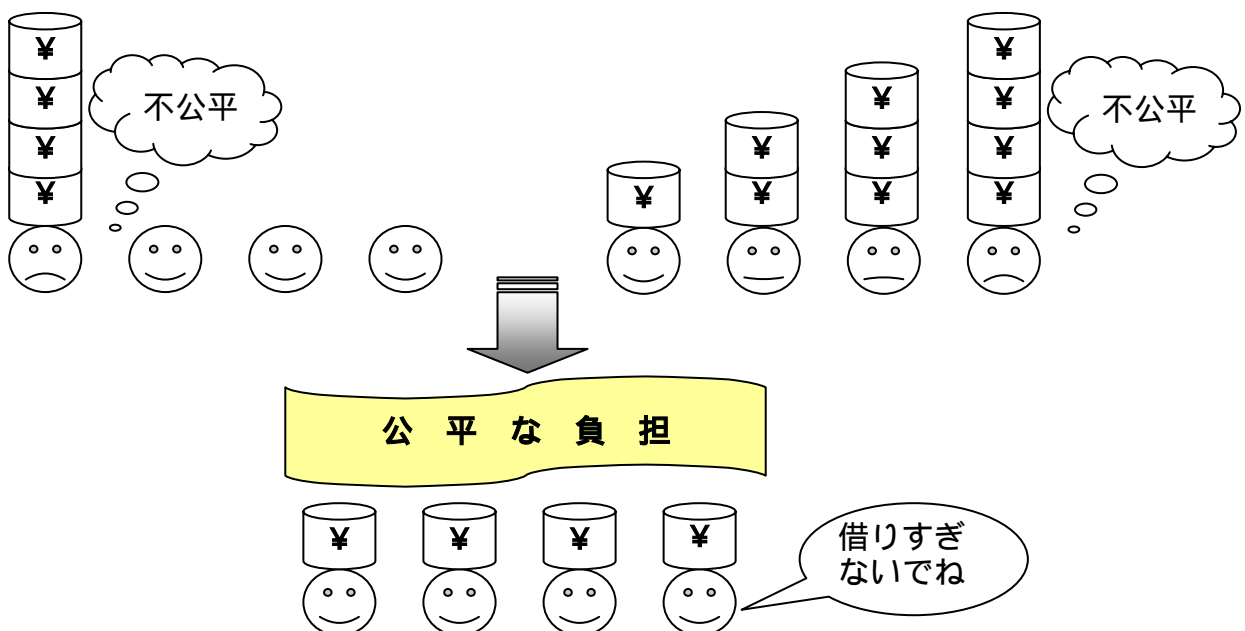
将来にわたり長く使われる道路や公園，学校などの施設を整備するには，多くのお金がかかります。それを整備する年度の収入だけで支払うと，ほかのサービスまでお金が回らなくなるばかりでなく，現在の市民だけが経費を負担することになります。

長期に借入れる市債（借金）には，将来その施設を利用する市民の税金で返済することにより，世代間の負担を公平にするという役割があります。また，市債の返済額に対して国からお金が支払われる制度もあり，その有効活用もしています。

しかし，借金をしすぎると，私たちの子や孫の世代に大きな負担をかけることになってしまいます。そうならないためにも，今後は公共事業を見直し，借金残高を減らす努力をしていく必要があります。

市債を発行しないで事業を行うと...

借金のしすぎ！！



小松市の財政は健全なの？



平成20年度の普通会計決算を、全国の類似都市や県内の都市と比べてみましょう。

類似都市:人口と産業構造(産業別就業人口の構成比)により、同じ区分に分類された都市。平成20年度の類似都市は、小松市を含めて19団体

普通会計:地方公共団体ごとに会計の分類が異なる場合があるため、一定の基準で比較できるようにした、統計上の会計区分

市民1人当たりの市税収入

小松市	172,122円	小松市の順位
類似19都市平均	173,964円	第5位
県内10市平均	140,803円	第2位

市民1人当たりの支出額

小松市	380,763円	小松市の順位
類似19都市平均	329,601円	第3位
県内10市平均	456,093円	第7位

市民1人当たりの借金残高

小松市	648,972円	小松市の順位
類似19都市平均	309,945円	第1位
県内10市平均	707,424円	第5位

財政力の強さ(財政力指数)

小松市	78.2%	小松市の順位
類似19都市平均	99.0%	第16位
県内10市平均	56.4%	第2位

財政力指数
必要な財源をどれだけ自力で調達できるかを表す指数。
数値が大きいほど財政力が強く、100%を上回ると、国から地方交付税をもらわなくても財政が豊かであることを示します。

借金返済負担の重さ(実質公債費比率)

小松市	15.8%	小松市の順位
類似19都市平均	10.0%	第3位
県内10市平均	16.8%	第6位

実質公債費比率
今年の収入額のうち、借金の返済に使った金額の割合。

類似都市と比べると...



小松市は、市税の収入は多いのですが、支出額もそれ以上に多くなっています。
また、借金の残高が多く、将来に財政を圧迫する度合い(将来負担比率)が高いことから、今後は無駄をなくし、借金を減らすことが重要な課題となります。

財政圧迫の度合い(将来負担比率)

小松市	228.0%	小松市の順位
類似19都市平均	82.9%	第1位
県内10市平均	157.9%	第2位

将来負担比率
今年の収入額に対する、負債残高の割合。

もっと詳しく
知りたい方は...

小松市ホームページの
財政課のページをご覧ください。

発行 平成21年10月 小松市総務企画部財政課
〒923-8650 石川県小松市小馬出町91番地

TEL 0761-24-8144(直通)

FAX 0761-24-8190

メール zaisei@city.komatsu.lg.jp

ホームページ http://www.city.komatsu.lg.jp/zaisei/index.html